

火山防災協議会に参画する火山専門家等との連携会議 資料
「噴火時の自治体等への対応事例」紹介

鹿児島大学地域防災教育研究センター
下川 悦郎

1. 噴火時の警戒避難対応に資する情報の提供と防災対応
 - (1) 土石流の動態観測に基づく土石流発生基準雨量および土石流発生規模の把握
 - ① 桜島
 - ・ 国の出先機関と連携した関係自治体への情報の提供
 - ② 雲仙普賢岳・眉山
 - ・ 国の出先機関と連携した関係自治体への情報の提供
 - (2) 霧島新燃岳 2011 年噴火災害に対する防災対応
 - ① 霧島山火山防災連絡会コアメンバー会議の発足と会議の開催
 - ・ 第 1 回 2 月 22 日、3 月 10 日第 5 回、都合 8 回開催
 - ② 霧島山火山防災連絡会コアメンバー会議の活動内容
 - ・ 噴火警戒レベル 4、5 まで見通した噴火シナリオの検討
 - ・ 関係自治体への避難計画作成の支援
 - ・ 降灰による土砂災害に対する避難計画の策定
 - ・ 降灰対策（市民生活、農業、道路交通など）の策定
 - ・ 観測・監視体制の構築、情報共有体制の構築など
 - (3) 雲仙・普賢岳溶岩ドーム崩壊ソフト対策検討委員会を通じた防災対応への参画
 - ・ 溶岩ドーム監視システムの構築と防災情報の発信
 - ・ 防災訓練の実施、防災体制の構築
2. 火山噴火緊急減災対策砂防計画策定作業への参画
 - (1) 火山噴火緊急減災対策砂防計画策定
 - ① 桜島（島内、広域）
 - ・ 平成 17 年度桜島火山（島内）策定
 - ・ 平成 19 年度桜島火山（広域）策定
 - ・ 平成 23 年度桜島火山（広域土石流災害対策編）策定

② 九重山

- ・ 平成 20 年度から検討作業を開始、平成 24 年度策定
- ・ 平成 24 年度同ワーキンググループ設置、平常時の連絡調整の円滑化と緊急時の初動体制の迅速化を図ることが目的

③ 霧島山

- ・ 平成 21 年度霧島火山緊急減災対策砂防計画（案）の作成
- ・ 平成 23 年度霧島火山緊急減災対策砂防計画（新燃岳、御鉢）（案）の作成途中
- ・ 平成 24 年度霧島火山緊急減災対策砂防計画（新燃岳、御鉢）の策定
- ・ 平成 27 年度霧島火山緊急減災対策砂防計画（えびの高原、大畑池周辺）の策定

④ 鶴見・伽藍岳

- ・ 平成 25 年度から検討作業を開始、平成 28 年度策定

(2) 2011 年霧島新燃岳噴火災害への対応

① ソフト対策

- ・ 上空からの火口監視
- ・ 土石流監視体制の強化
監視カメラの設置、土石流センサーの設置など
- ・ 緊急調査に実施（改正土砂法の施行に先立ち実施）
降灰量調査、土石流の発生状況および土石流危険渓流調査、土石流氾濫シミュレーション、土石流緊急ハード対策の検討
- ・ 霧島火山防災連絡会コアメンバー会議を通じた関係自治体への情報提供

② ハード対策

- ・ 砂防堰堤等の緊急除石（宮崎県高原町高千穂川、鹿児島県霧島市霧島川）
- ・ 氾濫防止のための土のうによる氾濫対策など
- ・ 仮設導流堤の建設（宮崎県荒襲川）

4. 火山防災協議会への参画

- ・ 噴火シナリオの見直し、防災情報（火山現象の発生推移、予警報等）、避難計画、避難・救助の広域調整など、県地域防災計画の修正等に係る事項の検討が開始された。